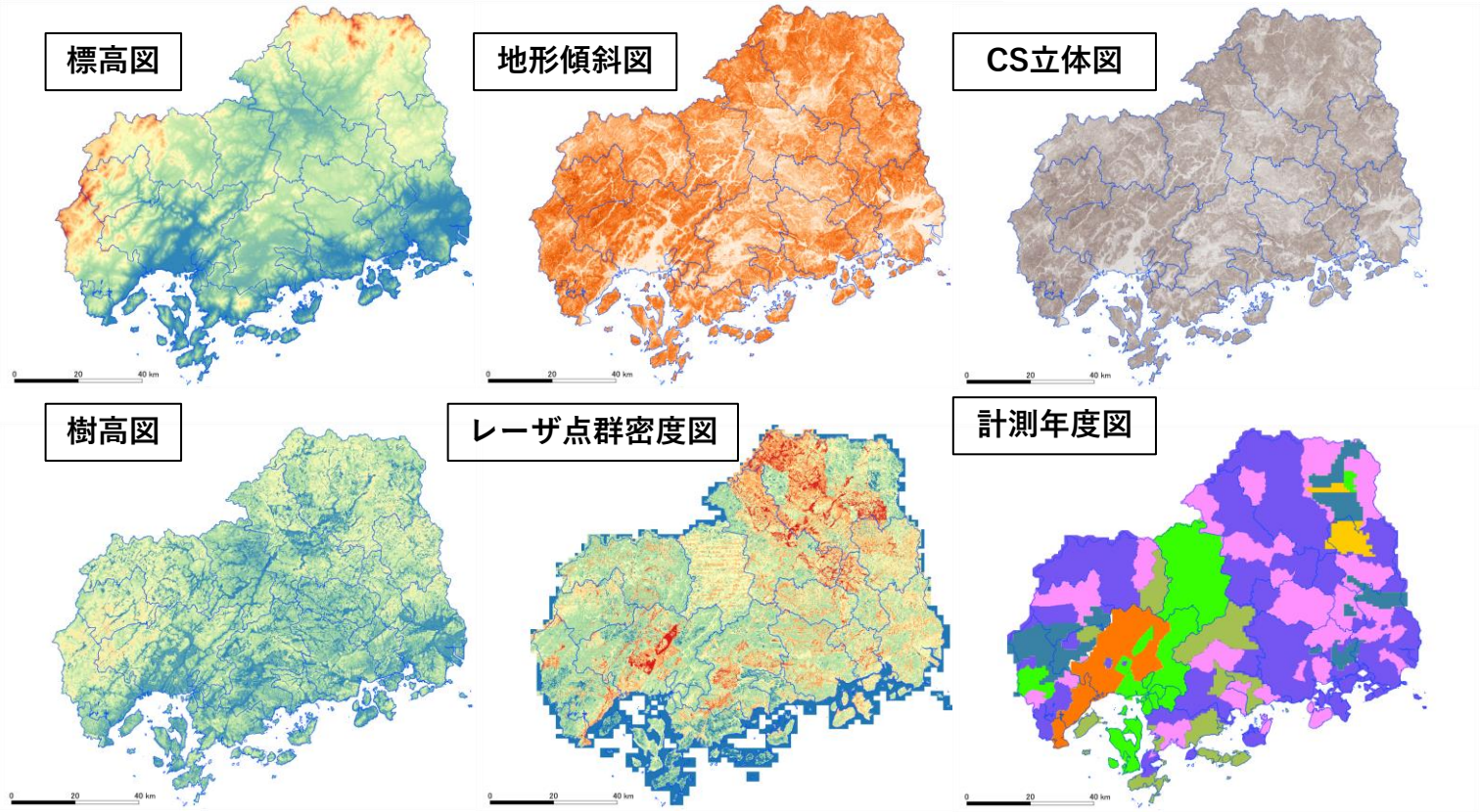
森林管理基盤情報の概要について

林業技術センター　技術支援部

森林管理基盤情報の概要について

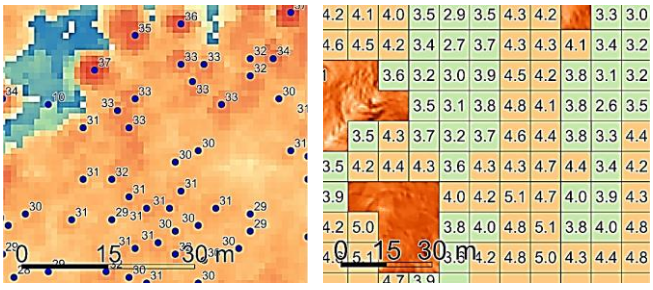
森林管理基盤情報として、６種類の図（標高図、地形傾斜図、CS立体図、樹高図、レーザ点群密度図、計測年度図）を作成しました。



活用事例

○森林資源調査（樹高図）

・樹高図を用いて樹頂点抽出を行い、大まかな立木本数や立木材積を算定することが可能。

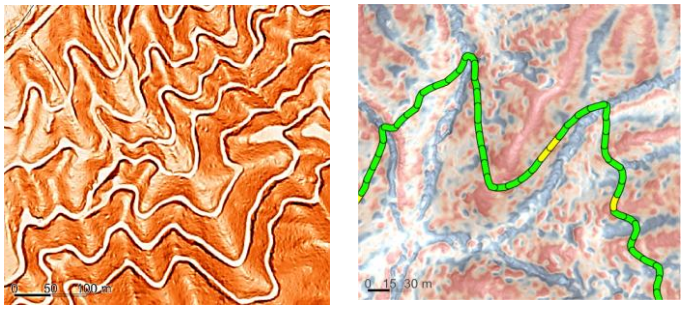


・樹頂点抽出
立木本数の把握が可能

・立木材積の分布図
材積の算定が可能

○作業道の計画・設計（地形傾斜図、CS立体図）

・地形傾斜図やCS立体図を用いて、現況の把握や、作業道などの計画・設計することが可能。



・現況の把握状況
作業道等の確認が可能

・線形の計画・設計
尾根・谷部の確認も容易

今後の取り組みについて

○年度内にオープンデータとして公開予定。利用規約を守ることで自由に利用していただくことが可能。
○活用方法等について、個別研修などの対応が可能。（要相談）

※森林管理基盤情報の詳細については、林業技術センター技術支援部（Tel:0824-63-0897）までご連絡ください。

All Copyrights Reserved, 広島県立総合技術研究所, 2025